

## VI Academic Exchange with Foreign Institutions

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2022-02-09 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 松田, 紀子, ライアン, 優子 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://doi.org/10.14945/00028609">https://doi.org/10.14945/00028609</a>

## VI 海外大学・機関との交流

松田 紀子／ライアン 優子

### 1. 大学間・部局間交流協定

当該期間に、大学間交流協定3件、部局間交流協定1件の既存の協定の更新が承認された。また、総合科学技術研究科工学専攻とカレル大学理学部（チェコ共和国）の新規の部局間交流協定の締結が承認された。

### 2. 海外同窓会活動・海外における静岡県内自治体、企業との連携

国際連携推進機構は、各国の卒業生のネットワーク強化と、海外の活動における静岡県の自治体、企業との連携推進に努めている。タイ、インドネシア、ベトナム、マレーシアにおいて静岡大学海外同窓会を運営している。当該期はコロナ禍の影響で活動が難しかったため同窓会の開催を見合わせた。

### 3. 海外拠点整備

#### 1) タイ海外事務所（平成21（2009）年開設、タマサート大学内）

タマサート大学ランシットキャンパスの理工学部を設置している静岡大学タイ事務所において、同事務所付きの非常勤スタッフ1名が週に一日の活動を行った。当該期間中には、同事務所をアジアブリッジプログラムの学士課程入試のオンライン入試の受験会場として活用した。

#### 2) インドネシア海外事務所（平成22（2010）年2月開設、ガジャマダ大学UGM農学部内）

UGM教員の本学客員教授への任命を通じて、毎年農学部がガジャマダ大学農学部の協力を得て「海外フィールドワーク」科目として1週間の現地実習を行う際の現地のコーディネートを行うほか、本学職員の海外研修派遣としての現地訪問として積極的に選択されてきたが、当該期はコロナ禍の影響で、事務所を活用した活動は見合わせた。

#### 3) ベトナム海外事務所（平成27（2015）年3月開設、ベトナム・ハノイ国家大学外国語大学内）

ハノイ外国語大学内にSkype用スクリーンやパソコンを本学から提供して設置し、本学教職員の現地訪問時の活動拠点としているが、当該期はコロナ禍の影響で、事務所を活用した活動は見合わせた。

#### 4) ジョイントラボの設置（令和元（2019）年9月開設、マレーシア工科大学内）

大学間交流協定校のマレーシア工科大学UTM内に、本学グリーン科学技術研究所とUTMのInstitute of Bioproduct Developmentとのジョイントラボが設置されている。ここを核にして、オンライン国際シンポジウム（令和3年9月予定）の準備が進められるなど、今後

の共同研究の推進が期待される。

#### 4. インターアカデミア・アジア Inter-Academia Asia 2020

コロナウイルス感染拡大を受け、代替活動として、オンラインによる総合科学技術研究科の紹介、及び在学留学生と入学を希望する留学生との交流会を行った。

開催日 令和3年1月27日(水)15:00～17:00 オンライン Zoom開催

内 容

- 静岡大学総合科学技術研究科の紹介
- 4専攻の修士留学生による研究活動の紹介
- 農学専攻 環境森林科学 Catur Putra Satgada
- 理学専攻 生物科学 Arif Agunug Wibowo
- 工学専攻 化学バイオ工学 Hosea Adinata Djajakirana
- 情報学専攻 情報学 Bhuiyan Rakib
- アジアブリッジプログラム修士課程出願案内
- 学生、教員の相談会（ブレイクアウトセッション）

参加登録 約80

【国別】:

インドネシア 37、インド 23、ベトナム 5、バングラデシュ 4、スリランカ 3、ミャンマー 3、マレーシア 3、パキスタン 2、カザフスタン 1、メキシコ 1、ネパール 1

#### 5. インターアカデミア Inter-Academia 2020

2020年の9月にベラルーシのゴメルステート大学にて開催予定であった中東欧の協定校との国際会議 Inter-Academia が延期されたことを受け、2021年9月に同主催校がオンラインにて会議を実施することを決定した。

#### 6. 日本学生支援機構「海外留学支援制度（協定受入・協定派遣）」

本事業は、学生の超短期での海外派遣・受入れを推進することを目的として平成23年7月より開始された奨学金事業で、平成27年度から「海外留学支援制度（協定受入・協定派遣）」（双方向協定型：1セメスター以上の交換留学、短期研修・研究型：8日以上1年以内）として実施されているものである。高等教育機関には、交流校との間で短期の学生の派遣・受入れの教育プログラム（単位付与を伴う）を構築することが期待され、このプログラムに参加する学生に一定の奨学金が支給される。

当該時期に、本学は「学生交流創成タイプ（タイプA）（双方向協定型）」に1件申請したが、不採択の結果となった。

#### 7. 博士課程ダブルディグリープログラム（複数学位制度、DDP）

コロナ禍で全面的に留学生の受入、派遣を中止していたため、当該期間中には創造科学技術大学院に博士課程ダブルディグリープログラムにおける派遣、受入れ実績はなかった。

## 8. 海外教育機関等とのオンライン交流

## 来 訪

12/17	静岡県大学課主催	インドネシア	西ジャワ州高校	との交流	インドネシア
1/27	インターアカデミア・アジア第7回会議				マレーシア等